

2011年度

科目名	剣道(男子)				
担当教員	浜口 雅行				
配当	人社3		コード	41037	
開期	後期	講時	木曜日1限	単位数	1
授業テーマ	日本古来の武道を通し、伝統的な身体運動文化を学び、且つ生命の尊厳や健全な社会のあり方を問い直す。				
目的と概要	実技においては、礼法や刀法の所作を学び、さらに竹刀を使つての素振りや簡単な技術練習を行うことにより日本の伝統文化に触れ、自身の感性をより豊かにすることを目的とします。また剣道が生活習慣病や慢性疾患の予防・治療に効果的な役割を果たしていることも実践を通じて理解する。さらに講義においては、刀や剣道の歴史についてその当時の時代背景と共に学ぶことにより、武術・武道が日本の社会とどのように関わり、どのように影響をおよぼしてきたかを理解する。				
成績評価法	出席点:60%、授業態度:20%、テスト(授業後半の講義内容について):20% テストは講義に限り、実技に関しては実施しない				
テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト				
参考書					
履修に当たつての注意・助言/準備学習	スポーツウェアを着装する。裸足で行います。防具を装着しますので日本手ぬぐいを用意する。経験者は、胴着、袴を持参してください。積極的参加を。関連する本を読んでおくように。				
講義計画					
授業スケジュール・内容					
1. オリエンテーション		授業の展開方法の説明（指定された教室へ集合）			
2. 礼法・刀法		基礎Ⅰ：座礼・立礼の実践や伝統文化についての講義			
3. "		基礎Ⅱ：座礼・立礼の実践と刀法についての説明			
4. "		基礎Ⅲ：座礼・立礼に合わせた刀法の実践			
5. 初期段階の実践		基礎Ⅰ：足捌きや素振りの実践			
6. "		基礎Ⅱ：日本剣道形による基本技術の習得、1～3			
7. "		基礎Ⅲ：日本剣道形による基本技術の習得、4～7			
8. 発展段階の実践		基礎Ⅰ：防具の装着練習			
9. "		基礎Ⅱ：防具を装着しての基本技術の実践①			
10. "		基礎Ⅲ：防具を装着しての基本技術の実践②			
11. "		応用Ⅰ：防具を装着して実戦形式で対戦実習			
12. 刀と剣道（講義）		刀と剣道についてその歴史と時代背景を学ぶ①			
13. 刀と剣道（講義）		刀と剣道についてその歴史と時代背景を学ぶ②			
14. 行動と文化（講義）		身体運動文化としての武道について分析する			
15. 総括					